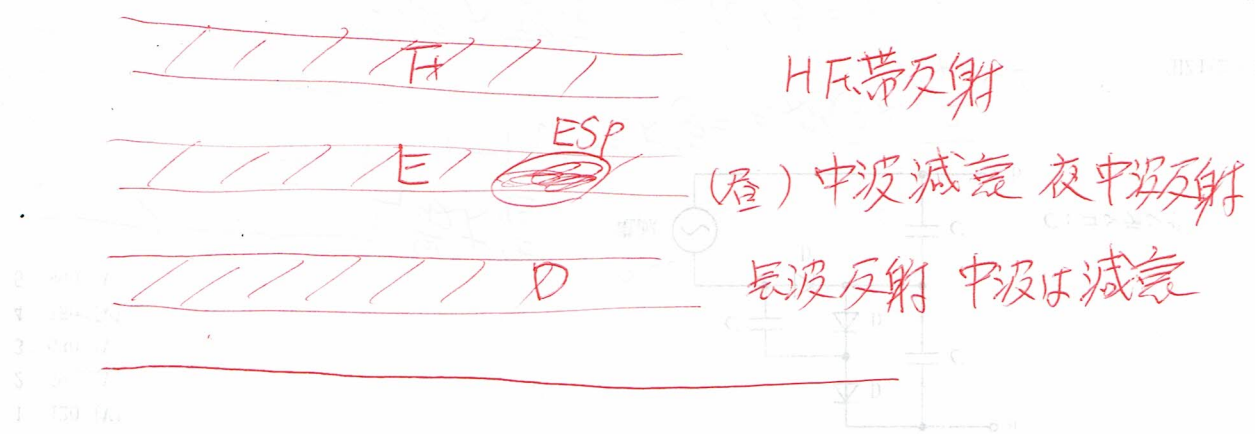


A - 21 次の記述は、電離層伝搬において発生する障害について述べたものである。□内に入れるべき字句の正しい組合せを下の番号から選べ。ただし、同じ記号の□内には、同じ字句が入るものとする。

- (1) D層を突き抜けてF層で反射する電波は、D層の電子密度等によって決まる減衰を受ける。太陽の表面で爆発が起きると、多量のX線などが放出され、このX線などが地球に到来すると、D層の電子密度を急激に□Aさせるため、短波(HF)帯の通信が、太陽に照らされている地球の半面で突然不良になったり、又は受信電界強度が低下したりすることがある。このような現象を□Bという。この現象が発生すると、短波(HF)帯における通信が最も大きな影響を受ける。
- (2) これらの障害が発生したときの電離層における減衰は、使用周波数の□Cにほぼ反比例するので、高い周波数に切り替えて通信を行うなどの対策がとられている。

A	B	C
1 減少	磁気嵐	2乗
2 減少	磁気嵐	3乗
3 増加	磁気嵐	2乗
4 増加	デリンジャー現象	3乗
⑤ 増加	デリンジャー現象	②乗

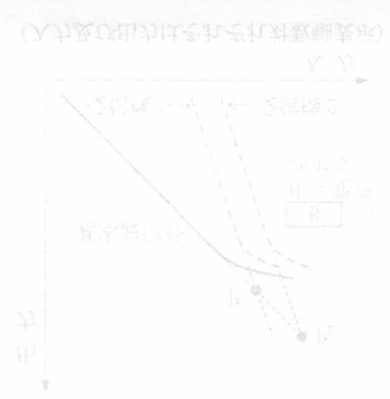
デリンジャー現象
HF帯
増大



210. ...
A - 10 ...

2 半導体 ...
3 ...
4 ...
5 ...
1 ...

電離層伝搬 ...
電離層伝搬 ...
電離層伝搬 ...
電離層伝搬 ...
電離層伝搬 ...



電離層伝搬 ...
電離層伝搬 ...
電離層伝搬 ...